

広島県 三次市で ぶどう農家を募集します！

三次市は広島県の北部、中国地方のほぼ中央部に位置します。
盆地の形状によって昼夜の温度差が大きいことを生かし、米づくり、
野菜、果樹などの栽培が盛んな地域です。

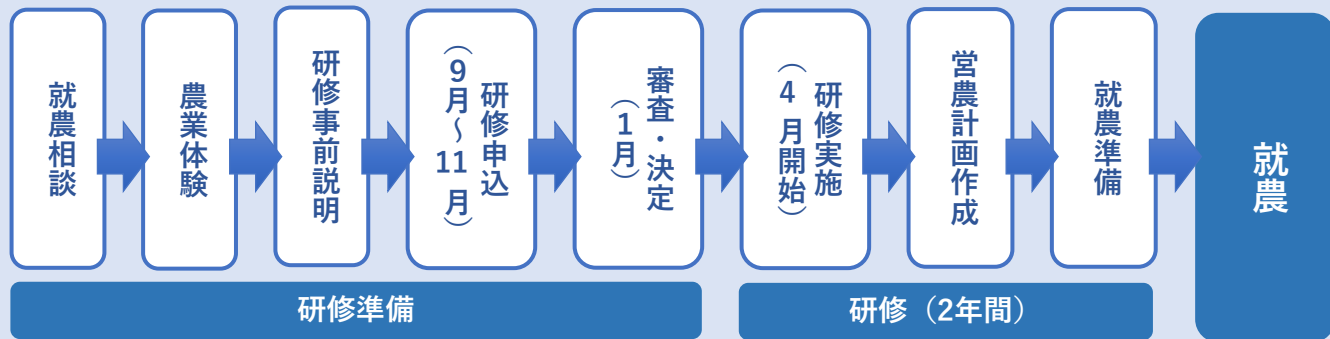


ぶどうの特徴

- ・三次市は県内屈指のブドウの産地です。
昼夜の温度差が大きいので、果実の糖度が高
まり、味わい深いぶどうを育てるのに適して
います
- ・新規就農者が増えており、新規就農者同士
の連携が進んでいます。就農後も関係機関が
連携して支援します



就農までの流れ



1年間の栽培モデル・経営モデル紹介

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
5年目				ビニール被覆 芽かき	誘引 房づくり ジベレリン処理	摘粒	袋かけ		収穫			剪定

経営面積

60a

売上高

850.8万円

支出合計

476.2万円

所得

374.6万円

経営モデル（定植5年目）

- ★10a当たり収量1,600kg程度
- ★年間総労働時間2,000時間
- ★家族労働1人
- 露地栽培

求める人材

- ★農業経営者を目指す強い意志がある方。
- ★心身ともに健康で、地域に溶け込み交流ができる方。
- ★年齢が45歳未満の方。
- ★就農に対して、家族の理解や協力が得られる方。
- ★就農に必要な資金を準備できる方。
- ※研修受け入れは、面談等により決定します。
- (募集人数：若干名)



様々な支援



●資金確保支援

- 1 新規就農者育成総合対策事業（国）
就農前後の所得安定のための補助
(就農準備資金：最長2年間、経営開始資金：最長3年間)
13.75万円/月(165万円/年)を交付
- 2 認定新規就農者育成支援事業（市）
認定新規就農者が農業経営開始に必要な経費への支援
- 3 果樹・花き生産振興支援事業（市）
新規植栽、作付拡大に必要な機械、ハウス等の導入支援

●農地確保支援

支援機関の紹介

研修機関 株式会社 J A アグリ三次、市内研修受入農家

支援機関 (三次市新規就農支援推進チーム会議)

三次市産業振興部農政課・・・・・・・・・・就農支援、農地相談、
補助制度の相談

J A ひろしま三次地域営農経済センター・・・営農指導、販売

J A ひろしま上下アグリセンター・・・・・・・・営農指導、販売

広島県北部農業技術指導所・・・・・・・・・・技術指導、経営指導

広島県北部農林水産事務所・・・・・・・・・・補助制度の相談

お問い合わせ先：三次市産業振興部農政課

住所：広島県三次市十日市中2丁目8-1

TEL：0824-62-6164 FAX：0824-64-0172

三次市ホームページ：https://www.city.miyoshi.hiroshima.jp